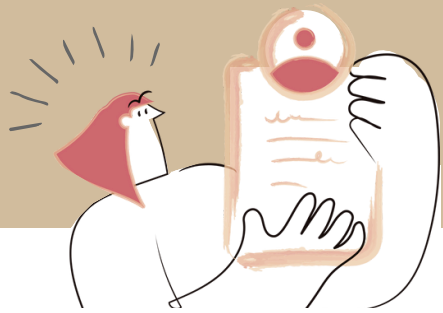




接遇マナー研修

ご利用者・ご家族とのトラブルを防ぐために
チームで取り組む接遇のあり方

福祉サービスは、職員の言動や態度がサービスの質に直結するため、何気ない言葉遣いや立ち振る舞いが思わぬトラブルに発展する可能性があります。本研修では、身だしなみ・言葉遣いなど基本的な接遇から、福祉専門職の職業倫理や法人理念に則った接遇、それぞれのご利用者・ご家族のアセスメントに基づいた個別的な接遇まで、福祉職として身につけたい接遇スキルを総合的に学びます。

令和7年 **12**月**4**日(木) 10:00 - 17:00

対象 社会福祉施設職員

受講料 6,000円(事前振込み)

講師 川崎理代 氏
(株式会社エイデル研究所 経営支援部)

定員 40名 ※申込多数の場合は、神戸市在勤・在住の方を優先して抽選いたします。

締切 11月14日(金)
※締切後の申込についてはお問合せください。

申込 市民福祉大学ホームページ
(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>)



※お知らせいただいた個人情報は
研修にかかる事務以外には使用いたしません。

← お申込みページ

会場 こうべ市民福祉交流センター 201教室



- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
- 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ

📍 (左の二次元コードでGooglemapへ移行します)

研修内容

研修の進行により、変更する
可能性がございます。

福祉現場における接遇の重要性と意義

- ☒ 接遇とは何か？接客との違い
- ☒ 福祉サービスにおける接遇とは

苦情から考える接遇

- ☒ リスク管理としての接遇
- ☒ 言葉遣い・身だしなみ
挨拶・非言語コミュニケーション

福祉のプロとしての接遇

- ☒ 福祉専門職の職業倫理や
自法人の理念を実現する接遇

受講生の声

福祉サービスに重点を置かれた内容で

わかりやすかった。今後、自分自身の

行動を是正していきたいと思えた。

